

第3回 北海道HIL 1日ワークショップ ラボラトリー方式の体験学習の実習体験

北海道HIL(ヒューマンインターラクシオン・ラボラトリー)研究会は、今まで約30年にわたって、北海道にて28回のラボラトリー(宿泊研修)を開催してきました。
2016年度からは、「1日ワークショップ」を「宿泊研修」と同時期に開催しています。

日時：2018年8月5日(日) 11時～17時
場所：なんぼろ温泉ハート&ハート
〒069-0209 北海道空知郡南幌町南9線西15番地
参加費：4,000円(昼食代込)
定員：24名(先着順となります)

人間関係やチームワークを大切にしたい方、コミュニケーション能力を高めたい方、参加型の学習に関心のある方…など、自分自身を成長させたいと願っている方々にとって、人との関わりを通して自分を学ぶチャンスとなることを願って企画しました。
今まで、ラボラトリー方式の体験学習に触れる機会がなかった(少なかった)方に、ラボラトリー方式の体験学習の知っていただく機会になれば、うれしく思います。

ファシリテーター

楠本和彦(南山大学人文学部心理人間学科)

自己紹介*私は、北海道HILの責任者です。北海道HILの責任者であった中堀仁四郎氏や山口真人氏が大切にされていたことを引き継ぎ、人間の尊厳を尊重した、ラボラトリー方式の体験学習を実施していきたいと思っています。

このほか数名の研究会メンバーがスタッフとして参加予定です。

ラボラトリー方式の 体験学習について

ラボラトリー方式の体験学習には、大きく2種類の形があります。

1 非構成的な グループ・アプローチ

時間と場所と人だけが決まっていて、話題はあらかじめ決められていない。
(2018年度開催予定の「第29回北海道HILヒューマンインターラクシオン・ラボラトリー」(宿泊研修)は、この形のグループ・アプローチを中心にしています)

2 構成的な グループ・アプローチ

構成的なグループ・アプローチ：時間と場所と人に加えて、実習内容があらかじめ決まっている。

今回開催する「第3回 北海道HIL1日ワークショップ」では、「構成的なグループ・アプローチ」に焦点を合わせ、以下のようなプログラム内容を予定しています。

- ◎ラボラトリー方式の体験学習の実習体験
- ◎ラボラトリー方式の体験学習の基本的な理論についての小講義
- ◎質疑応答

主催：北海道ヒューマンインターラクシオン・ラボラトリー研究会

問合わせ・申し込み先(事務局：植平 修)

〒633-2151 奈良県宇陀市大宇陀大東203-1

電話：090-8382-7138 FAX：0745-83-3045

E-mail：osamu@uehira.com

ホームページ：http://hi-laboratory.com/

お申し込みの際は
お名前・連絡先(Eメール/電話)
をお知らせ下さい。